



市民記者が行く!!

かめやま見てある記

選手を育てる

今年は、東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。日本や世界のアスリートたちの活躍が楽しみです。

これまでのオリンピックで印象的だったのは、1976年モントリオールオリンピックで、みどり町在住の平井一正さんがウエイトリフティング競技フェザー級(60kg級)に出場し、銅メダルを見事獲得されたことです。

当時、平井さんは亀山高校の教員で、国民体育大会やアジア大会等でも優勝するなど、華々しい活躍をされていました。1980年モスクワオリンピックの代表にも選出されていましたが、日本はモスクワオリンピック不参加となったため幻の代表となってしまい、これを機に選手生活もピリオドを打たれたそうです。

選手生活の中で一番の思い出はと聞くと、1964年東京オリンピック日本人金メダリスト第1号となった憧れの三宅義信選手が保持していたスナッチの世界記録を、1974年の世界選手権で塗り替えたときのことです。

選手引退後、平井さんは指導者の道を歩まれ、県内の高校で指導され、1982年鹿児島県高校総体では亀山高校を

団体2位に導きました。また退職後は、現在の名古屋産業大学の教授として、スポーツビジネスの講義を行いながら、ウエイトリフティング部顧問として活躍されています。

現在は、今年の東京オリンピック、さらに4年後のパリオリンピックを見据えられる64kg級女子・山本真鼓選手も指導しています。実は亀山に祖父母がいる山本選手、令和元年5月の全日本女子選手権でトータル日本タイ記録、11月の全日本女子選抜選手権ではスナッチ・ジャーク・トータルともに日本新記録を樹立しました。ぜひ、平井さんの強力な指導と山本選手の更なる精進でオリンピック出場が果たせるよう、応援していきたいと思ひます。



市民記者 豊田 康文さん

ハロキッズ

このコーナーでは、元気な亀山っ子の写真を募集しています。掲載を希望する人は、広報秘書グループ(☎84-5021)へご連絡ください。



もり森 葵生 くん(左) 平成26年2月27日生まれ
あおいしおん 史穂 くん(右) 平成30年7月3日生まれ

いつまでも仲良く成長してね☆



おくむら 和日羽 ちゃん(右) 平成26年7月30日生まれ
いっつき 伍希 くん(左) 平成29年1月11日生まれ

いつまでも仲良く成長してね!